

イチから学ぶ子ども家庭福祉

子どもや子育て家庭を取り巻く現状と課題

全分野のソーシャルワーカー必聴！

2015年に約10万件であった児童虐待の件数が、2020年には過去最悪の**20万件**を超え、現在も増え続けています。子どもの**貧困**や**ヤングケアラー**などの社会問題をニュースで見ない日がないといっても過言ではありません。子どもの**自殺数**は2021年には473人にまで跳ね上がり、**先進国最悪**とも言われるなか、戦後まもなくにつくられた**児童福祉法**は2016年法改正まで、その理念を変えることなく、社会の多くの関心の**外側**に置かれてきたとも言えます。しかし、私たちソーシャルワーカーが日々対峙している様々な**生きづらさ**や生活上の困難を抱えている方の支援を考えると、**子ども時代の生活課題**が大きな影響を持ち続けている場合が多いとは思いませんか？子どもや子育て家庭を取り巻く課題は、そのまま成年になっても影響を持ち続ける大きな課題であり、**全分野**のソーシャルワーカーに関係する課題と考えます！そんななかで2022年6月に**児童福祉法**の一部が改正され、来年4月から施行となります。**子どもと子育て家庭**をとりまく「いま」を知ることので、今、目の前におられる方をより**深く理解**する。そんな現実から「子ども家庭福祉」を学んでみませんか？

Lecturer on this topic



小池 由佳 Koike Yuka

新潟県立大学 人間生活学部 教授

主たる担当科目：子ども家庭福祉、子ども家庭支援論、社会的養護、子育て支援論

研究のキーワードは「社会的教育」。家庭、保育、地域、それぞれの場で子どもや家族の福祉が守られるためにできることは何だろうか？と日々精進中。
奈良県出身。

日時 2023年12月17日(日) 14:00～16:05 (受付13:30～)

場所 新潟テルサ中会議室

〒950-1141 新潟市中央区撞木185-18 TEL 025-281-1891

参加費 会員無料 非会員1,000円

Content1 14:05～15:05

講座 小池 由佳

今、皆さんの目の前におられる方にも子ども時代があり、その方を育ててこられた大人がいました。そして「今」がある。制度がもたらしてきたものから「今」を語ります。

Content2 15:15～15:35

対談 小池由佳×川村雅子
川村雅子Profile

10年間、子育てなんでも相談センターきらきりに勤務。その後、放課後児童クラブ事務局を経て、新潟市母子生活支援施設さつき荘へ。現在2年目。

Content3 15:35～16:05

みんなでシェアタイム

研修の内容をみんなでシェアしましょう。
子ども家庭福祉について感じたこと、これからの課題などを共有する時間に。

生活・更生保護・児童家庭支援班研修会

お問い合わせ

(公社)新潟県社会福祉士会事務局

〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-2

新潟ユニゾンプラザ3階

TEL 025-281-5502

FAX 025-281-5504



研修申込は左のQRコードから
お願いします。

申込締め切り
2023年12月10日